

# 和歌山縣報

第三百七十七號

大正五年六月二十七日  
火曜 日

## ○ 告 示

### ○和歌山縣告示第一八四號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス  
大正五年六月廿七日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

番 號

住

所

身 分

氏 名

生 年 月

第九二六號

東牟婁郡新宮町三百九十番地

平民 中 村

貞

明治二十一年九月生

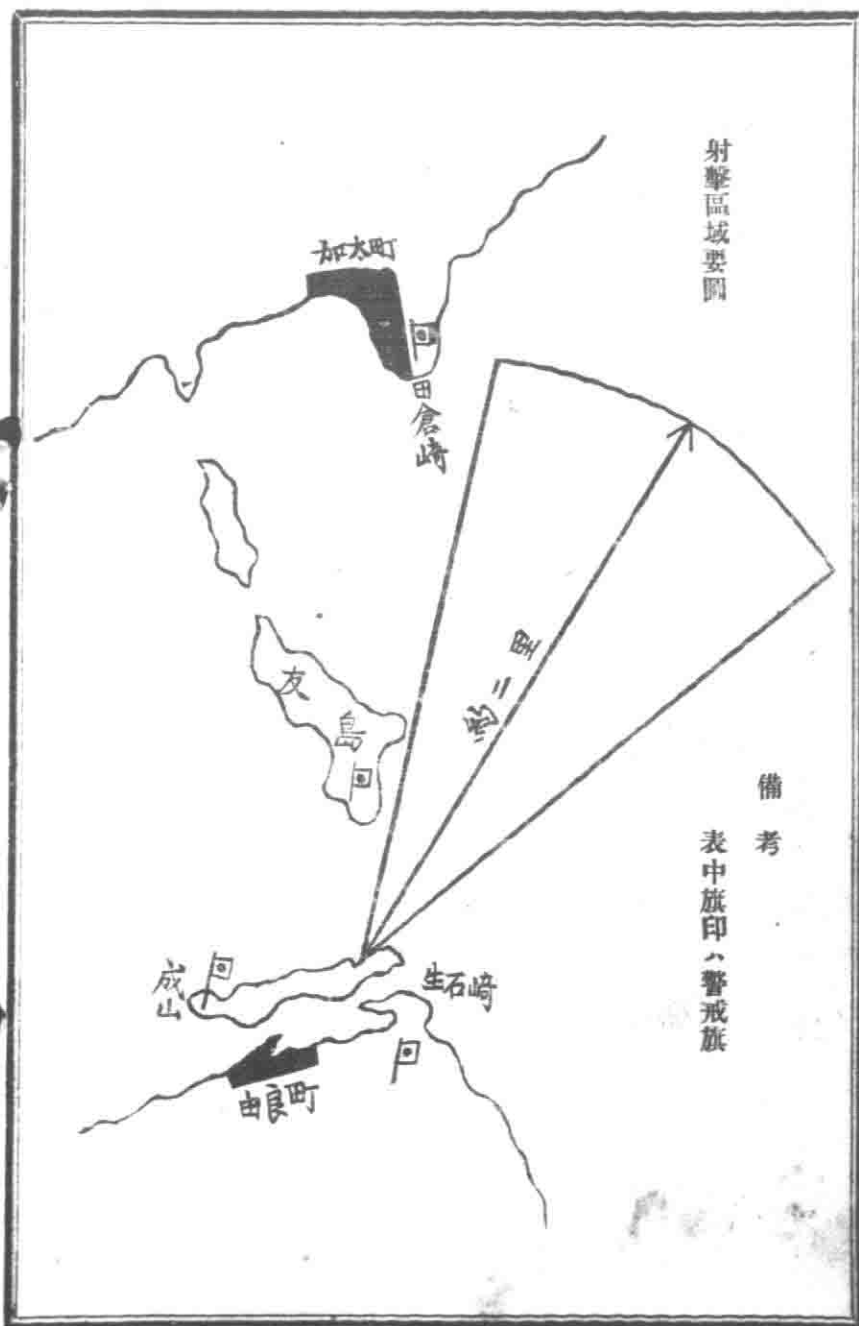
### ○和歌山縣告示第一八五號

來ハ七月四日由真海岸ニ於テ實彈射擊演習施行有之別紙區域内ハ特ニ危險ニ付警戒スヘキ旨重砲兵  
第三聯隊ヨリ通知アリタリ

追テ射擊間ハ生石崎成山友ヶ島田倉崎ニ赤旗ヲ掲ケラルヘシ  
大正五年六月廿七日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

射撃區域要圖



備考

表中旗印ハ警戒旗

○通 牒

○會第三六四號

大正五年六月廿七日

郡役所 市役所 御中 町村役場

内務部

徴兵旅費拂戻及電柱敷地手當請求ニ付請求書ノ不備等ノ爲不貼手  
數ヲ要スル向有之整理上差支候付爾後請求書ノ調整ニ際シテハ左  
記事項御參照ノ上支障ナキ様御注意相成度爲念取通候也  
追テ電柱敷地手當請求書へ經理上ノ都合有之候付乙年度四月十  
五日迄ニ遲滞ナク御提出相成度候

徴兵旅費

一徴兵旅費總管支辨ノ件

(大正二年三月二十七日  
勅令第二五號)

一徴兵旅費拂戻請求ノ件

(大正二年三月三十一日  
內務省令第五號)

一旅費拂戻請求書式ノ件

(大正二年六月九日縣報第九  
○號會第二七八一號通牒)

一旅費總管支辨ニ要スル各郡縣へ(大正二年十一月十五日縣報第  
一ノ經路ニ於ケル哩數及賃金ノ件)(一、二六號會第五五一號通牒)

一旅費拂戻金額求期月ノ件

(大正二年十一月三十日縣報第  
一三〇號會第五七五一號通牒)

一旅費拂戻請求書ニ記載  
事項ノ件

(大正三年七月九日縣報第一八七號  
會第四一五二號通牒)  
(大正三年十二月廿七日會第五三號  
通牒ヲ以テ本人ノ領收証提出削除)

一各郡縣へノ經路ニ於ケル  
哩數及賃金ノ異動ノ件

(大正三年十一月十五日縣報第  
二二三號會第六七〇三號通牒)

一歸郷旅費支給額ノ件

(大正五年二月二十七日縣報第  
三四九號會第一一二三號通牒)

一朝鮮、臺灣、關東洲又ハ樺太ニ居  
住スル者ニ旅費總管支辨ノ件

(大正五年二月二十七日縣報第  
三四九號會第一一二三號通牒)

電柱敷地手當

一電柱敷地手當請求書提  
出方ノ件

(明治三十二年十二月十五  
日本縣訓令甲第八二號)

一電柱敷地手當請求書ニ西部  
選債局ノ証明書添付ノ件

(大正三年十一月三日縣報第二  
一九號會第六四二七號通牒)

一電柱敷地手當請求ニ付委任  
狀添付ノ件

(大正四年五月十二日縣報第二  
七六號會第二五八七號通牒)

一電柱敷地手當請求ニ付代理  
人ヲ定メ請求方ノ件

(明治二十三年十一月十一日  
本縣訓令第二三〇號)

○勸第四八〇四號ノ一

通 牒

大正五年六月廿七日

各郡市長殿

各町村長殿

内 務 部 長

農商務省海外實業練習生ハ左記内規ニ據リ本年度ニ於テモ編成以外各方面ニ對スル志願者ニ就キ來九月上旬農商務省ニ於テ之ヲ採用試驗舉行可相成ニ付テハ其周知方可能御取計相成度尙實業練習生ノ派遣ハ對外貿易擴張上商品ノ改良販路ノ開拓ヲ計ルヲ目的シテ施設セラレタルモノニ有之候ヘハ御舍ノ上右趣旨ニ適合スル科目ノ出願者有之候禮御勸奨相成度

追テ右願書受付ハ來八月末日ヲ以テ締切トシ九月上旬出願者一同ナ農商務省ヘ召喚ノ上試驗施行可相成趣ニ有之候條右申添候

記

海外實業練習生採用規程

一 海外實業練習生ハ左ノ要件ヲ具備シ志望確實ナル者ヨリ之ヲ採用ス

(一) 中學卒業若クハ之ト同等以上 學力ナ有スルコト  
練習セント欲スル實業上ニ一箇年以上ノ經歷ニ有スルコト

(二) 但シ技術練習ノ場合ハ此限ニ在ラス  
練習目的地ノ語學ニ通スルコト

(三) 練習事業ノ遂行ニ必要ナル相當ノ資本若クハ實本家ノ援助ヲ有スルコト

(四) 但シ本項中三號、四號ニ付テハ其練習地又ハ練習科目ニ依リ

之ヲ必要トモサレコトアルヘシ

一 外國ニ於ケル工場若クハ商店ニ入り練習スル場合ニ於テハ其工場若クハ商店ノ練習承諾書又ハ内外有力者ノ練習地工場若クハ商店ニ對スル確實ナル推薦狀ヲ提出セシムルモノトス

一 練習生採用ハ毎年一月、二月、四月、七月及十月ノ五期トス  
(但シ當分ノ間採用期ハ毎年一回八月又ハ九月トス)

一 練習生ノ任期ハ三箇年トス但シ必要ニ應ニ相當ノ期限ヲ延長スルコトアルヘシ

一 練習生ニ支給スヘキ補助費月額ハ左ノ標準ニ據ル  
但シ練習成績特ニ良好ナルカ又ハ格別ノ必要アリト認めタルトキハ補助費月額ノ三割迄ヲ増加スルコトヲ得

一 支 那 參拾圓以内

一 印度及南洋地方 四拾五圓以内

一 歐羅巴各國及南亞弗利加 六拾圓以内

一 中、南部米國、濠洲地方 七拾圓以内

一 北米合衆國 七拾圓以内

一 練習補助費ノ支給ハ本邦出發ノ日より起算シ向ノ三箇年トシ繼續支給ハ毎年度ノ初メニ於テ之ヲ決定ス

但シ補助期限満了前ニ於テ辭任又ハ練習ヲ了シ歸朝シタルモノハ練習地出發ノ日より、罷免又ハ外國ニ在リテハ辭任ノ場合ニ於テ辭令發布ノ日より支給ヲ廢止ス

一 練習補助費ハ六箇月以内ノ支給額ヲ前金渡ト爲スコトヲ得

一 旅費補助ハ往路ニ限リ外國旅費規則第二號表二等船船料及汽車料ノ三分ノ二以内ノ標準ニ據リ支給スルコトヲ得

但シ本及ニ依リ難キトキハ海軍汽船ノ二等定額ノ三分ノ二以内ノ實費ヲ支給スルモノトス

(練習生志願書様式)

### 海外實業練習費補助願

今般何々業練習ノ爲メ何國何地へ渡航致度候ニ付右練習費及旅費御補助被成下度御規則命令等堅ク遵守可仕身元引受人連署ヲ以テ此段奉願候也

大正 年 月 日

族籍及現住所

願 人

何

(片假名ヲ以テ傍訓ヲ附スヘシ)

族籍及現住所

身元引受人

何

某 郡

族籍及現住所

推薦人

何

某 郡

農商務大臣宛

(添付書類)

一 履歷書(學業履歷、實業履歷)

一 醫師證明書(身體ノ健康ヲ證明スルコト)

身元引受人ハ丁年以上ノ男子ニシテ一家計ヲ立ツル者ニ限

ル(郡、區、市町村長

ノ證明ヲ要ス)

(備考)

一、練習志願書ハ隨時提出スルコトヲ得

## ○ 彙 報

### ○ 衛 生

(二)ノ註

技術練習ノ場合渡航ノ上技術ノ練習ヲ遂ケムトスル者ノ志願ノ場合ニシテ即在學中該科目ニ就キ實習セル實業專門學校其他之ト同等以上ノ學校卒業者ニ對シ適用スルトキ

(三)ノ註

練習目的地ノ語學ニ通セストモ可ナル場合練習科目ノ種類ニ依リ該練習地ニ於ケル通用語以外ノ他國語ヲ代用スルモ練習上差支ナシト認メタルキ

(四)ノ註

練習事業ノ遂行ニ必要ナル相當ノ資本若クハ資本家ノ援助ヲ有セストモ可ナル場合練習科目ノ種類ニ依リ自資若クハ資本家ノ援助ヲ要セスシテ該事業ヲ遂行シ得ヘシト認メタルキ

### ○ 町村吏員ノ異動

○大正五年六月二十二日認可

東牟婁郡明神村長

切士安太郎

○大正五年六月二十二日認可

西牟婁郡有田村助役

原 庄三郎



○衛第六七〇七號

上海ニ於ケル本週(自六月二十九日至六月日)中ノ傳染病狀況ニ關シ當省防疫事務囑託入倉榮暉ヨリ  
本月六日附ヲ以テ左ノ通報告アリタリ(大正五年六月十七日內務省衛生局)

| 區別     | 虎列刺 | 腸チフス | バチルス | 赤痢 | ペスト | 痘瘡 | 猩紅熱 | 實布 | 發疹 | 計 |
|--------|-----|------|------|----|-----|----|-----|----|----|---|
| 新患者    | —   | —    | —    | —  | —   | —  | —   | —  | —  | — |
| 死患者    | —   | —    | —    | —  | —   | —  | —   | —  | —  | — |
| 現在患者   | —   | —    | —    | —  | —   | —  | —   | —  | —  | — |
| 一月以來患者 | —   | —    | —    | —  | —   | —  | —   | —  | —  | — |
| 累計死者   | —   | —    | —    | —  | —   | —  | —   | —  | —  | — |

備考

- 一、本週ノ傳染病狀況ハ概シテ良好ニシテ猩紅熱減シ赤痢及「チフス」ノ發生著シカラス
- 一、本期間ニ於ケル各國共同居留地内ノ死者ハ外國人五名支那人百四十二名計百四十七名ニシテ前週ヨリ二十三名少シ而シテ日本人ノ死者ハ八名ナリ

